

お わ り に

本校では、昭和55年に開校して以来、一貫して教育課程の研究に取り組んできているが、いずれも子供たちが生き生きと主体的に活動してくれることを願っての研究であった。今、平成2年度から手がけた「かかわり合いの豊かな子供を育てる教育課程の編成」をまとめるに当たって、一方では心地良い成就感と他方では子供たちがどう変容したのかという厳しい現実が交錯してならない。短期間の研究ではあったが、子供たちが教師や友達同士で話し合う場面が多くなったとか、他校の子供たちと交流する態度が積極的になったなど、本校の子供たちが主体的に活動する姿が見られるようになったことは、本研究の成果だったと考えている。さらに、かかわり合いの豊かな子供を育てる条件として、教師の子供へのかかわり方の大切さと学習活動の適切な設定、教材・教具の提示の在り方の大切さなどが浮き彫りにされ、特殊教育に携わる者として新たな心構えができた感じがする。

ここに、過去4年間の研究の積み上げであるこの分厚い研究冊子を手にするとき、これまでの実践研究の足跡と研究にかかわった一人一人の苦勞に想いを巡らすことである。積み残しの課題も多いが、今後さらに研究実践に努め、検証を深めていきたいと考えている。今回の公開研究会で本校が取り組んできた研究の意図を、できるだけ多くの方々に御理解していただき、いろいろな立場から御叱正くだされば幸いである。

最後に、本公開研究会に当たって終始御指導いただいた鹿児島県教育委員会の内野興一郎特殊教育係長、福田孝志指導主事、鹿児島県総合教育センターの別府和幸研究主事、鹿児島大学教育学部の久留一郎教授、清原浩教授、内田芳夫教授に厚く御礼申し上げます。

平成6年2月4日 副校長 塩屋重徳

研 究 同 人

校 長 厚東 孝治 副校長 塩屋 重徳 教 頭 川畑 朝一

【小学部】

古賀政文
中村良一
西昭人
中村豊隆
上國料里美
大山直美
濱崎信一
脇ゆかり
米澤美香

【中学部】

宮内英光
岩本伸一
牧野朋子
中蘭紀夫
谷口正治
中釜和幸
福田雅紀
谷村真由美
増留恵美子

【高等部】

平屋浩司
満尾吉見
橋脇清美
山口敏親
五反田勝
園福貴子
前園孝哉
寺脇忠司
伊地知愛子

【転出】

瀬戸口吉三郎 出来 喬 北園博之 山下みずほ
岩元祥人 折田道子 野崎昭子 岩田さおり

研究紀要 第9集

かかわり合いの豊かな子供を育てる教育課程の編成

——学部研究編——

編集 鹿児島大学教育学部附属養護学校

印刷所 日本高速印刷株式会社

鹿児島市南林寺町25-10

電話 26-0128 (代)
